

「私たちのまち」の決算

平成24年度 各会計決算から見る町の財政事情

平成24年度の町の決算が、9月の町議会で承認されました。
今月は、昨年度の富士見町一般会計、国民健康保険など6つの特別会計、水道事業など2つの公営企業会計の決算状況をお知らせします。

問 財務課 財政係 ☎ 62-9-26

一般会計の決算

一般会計の歳入・歳出

【歳入総額】75億8,198万円（前年度対比94.8%）
【歳出総額】72億2,092万円（前年度対比94.7%）

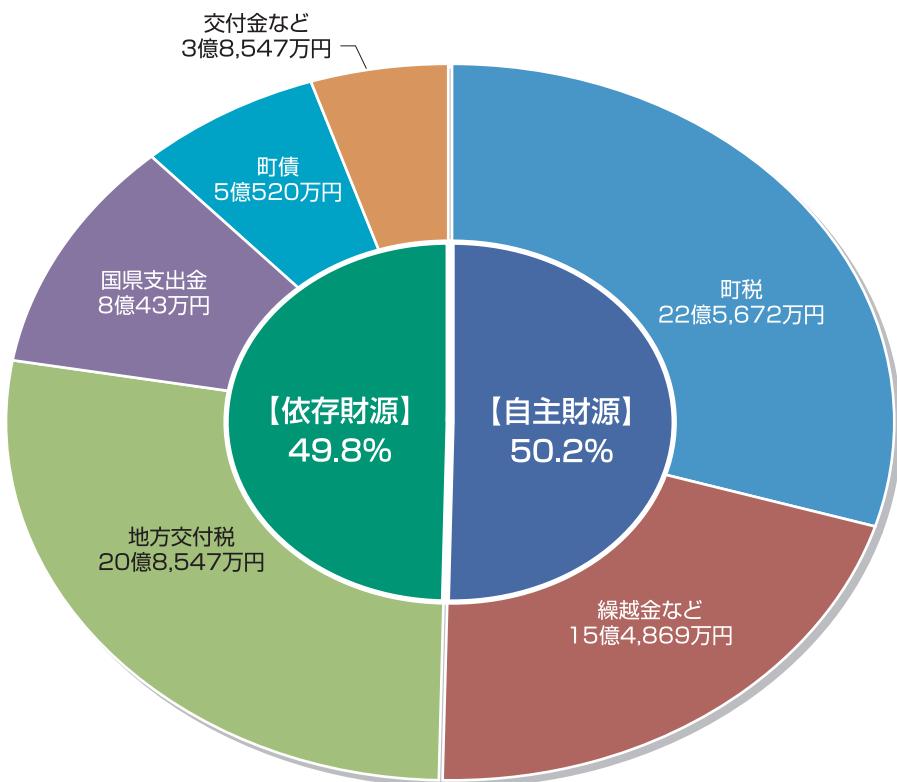
歳入の特徴

平成24年度の歳入決算額は75億8,198万円で、平成23年度に比べて4億1,336万円の減額となりました。

○町税 22億5,672万円
前年度と比較すると△1億8,154万円の減額となりました。主な要因は、法人町民税の減少と、固定資産税について地価下落傾向を反映させた評価替えを行つたことによります。

徴収率は98.1%で、前年比0.7%の増加となりました。税負担の公平性を確保するため、年4回の「集中滞納整理月間」を設定し積極的な滞納整理を実施することもに、毎週火曜日に夜間窓口延長を開設し納税相談を行うなど、納税しやすい環境を提供しています。大幅な減少となりました。

【歳 入】 75億8,198万円 町民1人当たり 49.7万円



項目	歳入決算額	住民1人あたり	科目説明
自主財源	町税	22億5,672万円	町民税、固定資産税など
	繰入金	5億4,374万円	基金など積立金の取り崩しによるもの
	繰越金	3億8,457万円	前年度の繰越金
	諸収入・財産収入	3億5,426万円	国等の受託事業、預託金返還金、預金利子など
	分担金及び負担金ほか	2億6,612万円	建設事業の地元分担金、施設使用料、寄附金など
小計		38億541万円	25.0万円
依存財源	地方交付税	20億8,547万円	町の財政規模に応じ不足する経費を国から交付されるもの
	国県支出金	8億43万円	社会福祉、農業施策、道水路建設に伴う補助金など
	町債	5億520万円	事業を実施する場合に借り入れる資金
	交付金など	3億8,547万円	国税の一部が交付されるもの
	小計	37億7,657万円	24.7万円
合計		75億8,198万円	49.7万円

歳出の特徴（主な事業）

平成24年度の歳出総額は72億2,092万円で、平成23年度に比べて4億204万円の減額となりました。

○民生費 16億6,749万円

【地域支え合い体制づくり事業】

誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりのため、役場、社協、地域包括支援センターをネットワークでつなぎ、地域による助け合いの仕組みを構築ました。

【地域生活支援事業】

地域活動支援センター「赤とんぼ」を昨年購入した町有地に移転し、地域住民と障がい者が融合しやすい新たな環境を整え、個々の適正に応じた支援を行いました。

○総務費 11億5,970万円

【富士見メガソーラー株式会社等出資金】

自然工ネルギーを活用した「富士見メガソーラー株式会社」を設立のための出資を行いました。平成25年度には完成し、発電・売電を開始する予定です。

【本庁舎改修事業】

本庁舎外壁はタイル張りにより施工されていますが、経年劣化と目地からの浸水、凍結によりタイルが剥離し落下してしまいます。本庁舎は町の防災拠点であり安全確保が第一であるため、庁舎正面側の改修工事を実施しました。

○教育費 7億9,572万円

【町民センター耐震補強】

災害時の避難場所として、また健康増進やスポーツを楽しむ場として、安心して利用していただくため、町民センターの耐震補強工事を実施しました。平成25年度は、屋根や外壁補修等の改修工事を実施しています。

○教育の町事業

「教育の町」を教育施策の中心にして、中学3年生を対象とした無料塾開講、家庭学習の手引き作成、小学生1年生からの英語教育の実施などに取り組みました。また教育懇談会「エデュ・カフェ」を町内13会場で実施しました。

○商工費 6億3,816万円

【工業振興事業】

富士見高原産業団地への工場建設計画には、県と連携しながら企業誘致を進め、株式会社シャープの合同連

会社「富士見ソーラーエナジー」の進出が決定しました。
花と心の里山推進事業

町内に点在する歴史的、文化的な地域資源を活用したウォーキングコース「第3のシナリオ」を山梨大学との協働により作成し、10コース、12回のガイドツアーを実施しました。

○農林水産業費 5億3,763万円

【新規就農支援事業】

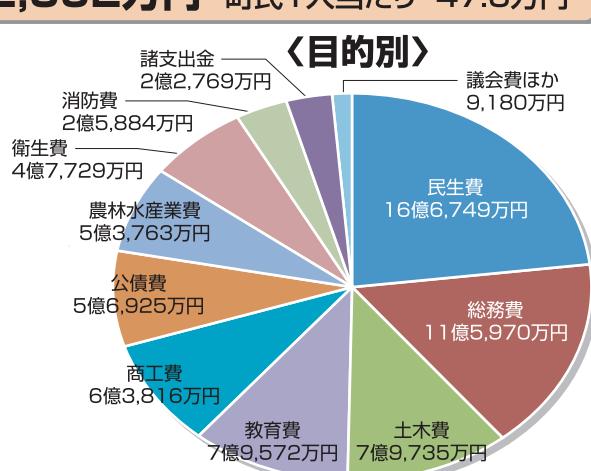
就農希望者の相談を受け、10人に栽培技術、住居、農地機械をセットにしたパッケージ制度による支援を行いました。その結果、農作物被害額は250万円（前年度対比△120万円）に減少しました。

【有害鳥獣駆除事業】

町有害鳥獣対策実行計画に基づき、国の補助金を活用しながら個体数調整や電気柵の整備を行いました。また農業法人2社を誘致し地域雇用を創出しました。



メガソーラーの町づくり開始



【歳出】72億2,092万円 町民1人当たり 47.3万円



地域安心ネットワーク



町民センター耐震補強

項目	歳出決算額	住民1人あたり	
民生費	16億6,749万円	11.0万円	児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉
総務費	11億5,970万円	7.6万円	一般事務経費（他の費目に当てはまらないもの）
土木費	7億9,735万円	5.2万円	道路、河川や都市計画整備
教育費	7億9,572万円	5.2万円	学校教育、社会教育の充実など
商工費	6億3,816万円	4.2万円	商工業の振興や、観光宣伝、観光施設の整備
公債費	5億6,925万円	3.7万円	町借入金の返済金
農林水産業費	5億3,763万円	3.5万円	農業の振興や、農道、水路の整備
衛生費	4億7,729万円	3.1万円	健康づくりや疾病予防、ごみ処理の経費
消防費	2億5,884万円	1.7万円	消防活動や救急、防災など
諸支出金	2億2,769万円	1.5万円	町の基金へ積立など
議会費ほか	9,180万円	0.6万円	議会活動の経費など
計	72億2,092万円	47.3万円	

特別会計の決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険特別会計	15億900万円	14億8,582万円
観光施設貸付事業特別会計	2億8,018万円	2億8,005万円
後期高齢者医療特別会計	1億5,270万円	1億5,017万円
富士見財産区特別会計	1,625万円	1,511万円
本郷・落合・境財産区特別会計	3億6,085万円	3億5,936万円
乙事財産区特別会計	566万円	493万円

公営企業会計の決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額
水道事業会計	収益的収支	5億6,202万円
	資本的収支	3,223万円
下水道事業会計	収益的収支	10億3,602万円
	資本的収支	3,423万円

※グラフおよび表中の金額については、単位調整をしていますので、数値が一致しない場合があります。